

(別紙4(2))

事業所名 グループホームひいらぎ

## 目標達成計画

作成日: 令和 4年 2月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナウイルスの影響で外出はできていない。 近隣の散歩のみ行っている状況。	利用者様が運動不足や、ストレスを溜め込まないように、支援する。	近隣の散歩、中庭を利用した室外での時間作り、毎日の体操を行い、運動不足、ストレスの緩和に努める。	3ヶ月
2	2	コロナウイルスの影響でボランティアさん中止になる。コロナ終息まで延期状況。地域の行事も中止になるなど交流が行えていない。	地域の方との交流や行事がないことを踏まえ、事業所内での行事、職員、他利用者様との交流を深めることができる。	感染対策に十分留意して事業所内で季節感のある行事を行なう。密接しないように配慮しながら食事作りやレクリエーションを通して、職員や他利用者様との関わりを持ち、交流を深める。	3ヶ月
3	49	コロナウイルスの状況を見ながら、どのように外出行事を再開していくか。	外出行事、地域の方との交流を再開していくかを協議する。	行事委員会と連携を取り、感染状況を見ながら、少人数での外出や地域の方と交流を再開していくかを協議し、計画を立てる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。